

小規模企業景気動向調査

[平成29年5月期調査]

～5ヶ月連続で改善を示すも、回復のペースが緩やかな小規模企業景況～

2017年6月27日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2017年5月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…5ヶ月連続で改善を示すも、回復のペースが緩やかな小規模企業景況…◇

5月期の小規模企業景気動向調査は、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)はわずかに改善した。項目別では、売上額DI、採算DI、資金繰りDIはいずれもわずかな改善に留まった。5ヶ月連続して改善を示すものの、そのペースは緩やかとなっている。経営指導員からは、大型連休により観光客が増加し、一部の観光関連産業で活況を呈しているとの報告がある一方で、集客力が乏しく観光客増の恩恵を受けられない地域や高齢化等により消費人口が減少している地域では、業種を問わず低迷しているとの報告があった。

<製造業> ◇…一部の製造業で好調であるものの、原材料高と人手不足により利益が圧迫される製造業…◇

製造業の業況DIと売上額DIは、先月とほぼ不変であった一方で、採算DIと資金繰りDIはわずかに悪化した。経営指導員からは、食料品関連の製造業の売上は順調に推移し、一部の金属製品製造業では受注量が確保されて好調を示している一方で、原材料高と人手不足により利益が圧迫されているとの報告があった。また、輸送用機械器具製造業では、仕事量が増えてきているものの、それに見合った人員が確保できないなど、人手不足の問題は業種を問わず深刻化している。

<建設業> ◇…仕事量は安定するものの、仕入価格上昇や工事単価の改善が見られず収益確保が難しい建設業…◇

建設業の業況DIは、わずかな改善に留まった。売上額DIは不変であったが、採算DIは小幅な改善、資金繰りDIはわずかに改善した。また、公共工事・民間工事を問わず受注量は安定しているとの報告があった。一方で、型枠、鳶、鉄筋業等の職別工事業の人手不足が顕著となっている。さらには、セメントやアスファルト等の原材料の仕入価格の上昇や社会保険料も含めた人件費の上昇に対して工事単価の改善が見られないため、稼働率の割には収益の確保が難しいとの報告があった。

<小売業> ◇…一部商品で改善傾向が見られたが、人手不足等により先行き不安な小売業…◇

小売業の業況DIは、4ヶ月連続でわずかに改善した。売上額DIと採算DIはわずかな改善に留まったものの、資金繰りDIは小幅に改善した。家電の買替需要や食料品小売業を中心に改善傾向が見られたが、大型小売店の出店攻勢は衰えを知らず、チェーン店間においても競争が激化しており、厳しく環境にさらされている。小売業全般では、依然として客数の減少傾向が続いているとともに、人手不足が深刻であるとの報告があった。

<サービス業> ◇…GW特需の恩恵を受ける業種があるも、業界全体の回復は程遠いサービス業…◇

サービス業の業況DIは、4ヶ月連続で改善し、改善幅はわずかに留まった。項目別に見ると、売上額DI、採算DI、資金繰りDIのいずれもわずかに改善した。経営指導員からは、連休のみならず、外国人観光客、修学旅行者や合宿客を誘致につなげているところは安定した売上を確保しているとの報告があった一方で、GW特需とは無縁な地域では、反対に消費者が市外に流出し景況感が芳しくないとの声が聞かれた。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	4月	5月	前月比	4月	5月	前月比	4月	5月	前月比
売上額	▲ 13.4	▲ 12.9	0.5	▲ 8.6	▲ 8.5	0.1	▲ 7.8	▲ 7.2	0.6
採算	▲ 17.4	▲ 15.9	1.5	▲ 14.1	▲ 14.6	▲ 0.5	▲ 15.4	▲ 12.2	3.2
資金繰り	▲ 13.4	▲ 11.9	1.5	▲ 10.3	▲ 10.9	▲ 0.6	▲ 12.5	▲ 10.7	1.8
業況	▲ 17.0	▲ 16.0	1.0	▲ 13.1	▲ 13.2	▲ 0.1	▲ 11.9	▲ 10.5	1.4

業種	小売業			サービス業		
	4月	5月	前月比	4月	5月	前月比
売上額	▲ 25.2	▲ 24.5	0.7	▲ 12.3	▲ 11.7	0.6
採算	▲ 27.2	▲ 25.5	1.7	▲ 13.1	▲ 11.5	1.6
資金繰り	▲ 20.0	▲ 16.7	3.3	▲ 10.6	▲ 9.0	1.6
業況	▲ 28.4	▲ 27.0	1.4	▲ 14.7	▲ 13.2	1.5

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。